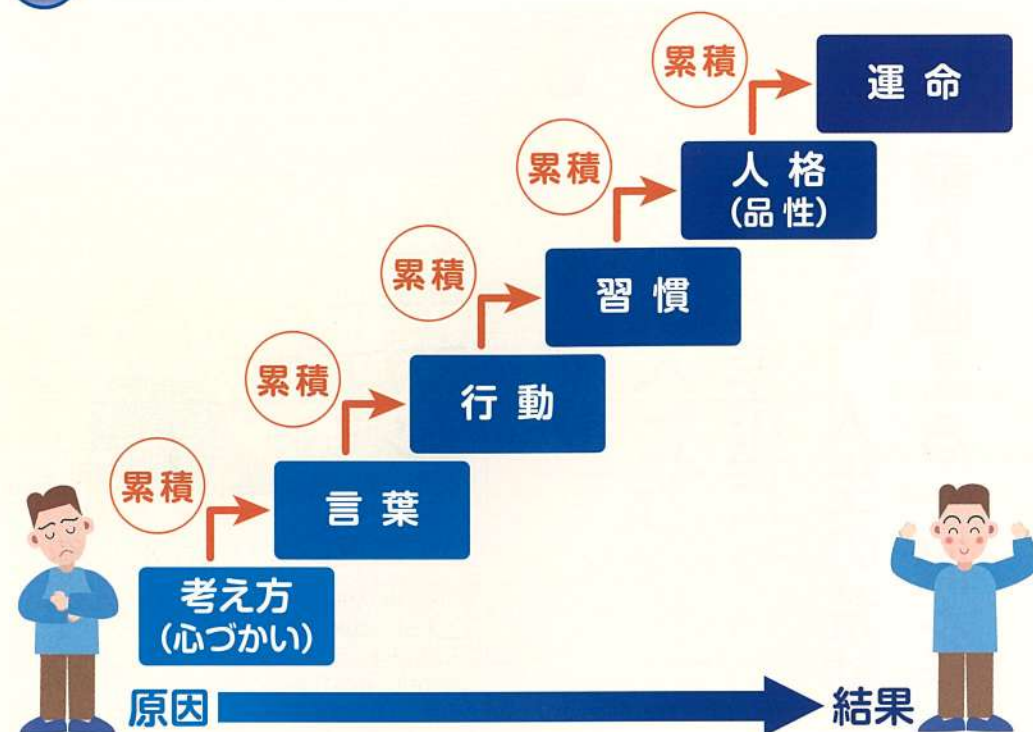




道德の実行には「原因と結果の法則」(因果律)が存在します。
同じことをしているのに「違う結果」が出ている時は
「考え方(心づかい)」を振り返りましょう。

言葉に気をつけなさい。あなたの言葉はあなたの行動となるでしょう。行動に気をつけなさい。あなたの行動はあなたの習慣となるでしょう。習慣に気をつけなさい。あなたの習慣はあなたの人格となるでしょう。人格に気をつけなさい。あなたの人格はあなたの運命となるでしょう。
(トーマス・リコーナ著『人格教育』のすべて)
麗澤大学出版会刊より

心づかいも含めた道德実行が累積されて、その結果がもたらされているという「道德実行の因果律」は、古代より世界のさまざまな聖人たちが伝えてきたメッセージでもあります。

しかし、人類は、同じく古代の昔から、この「道德実行の因果律」を誰もが確信できるところまでは到達できていません。現代では心理学や生物学、脳科学、社会学、経営学などの多くの分野で道德的な心づかいや行動がもたらすものについて研究が進められています。が、学問としてのモラロジーもこの課題に一貫して取り組み続けています。

モラロジー研究所の概論講座で使用される改訂『テキスト モラロジー概論』について、今月は第十章の一の「道德実行の因果律の理解」を図解します。



モラロジーを楽しく、平易に学びたい——。そんな要望にお応えして、この連載では改訂『テキスト モラロジー概論』の内容を図で解説します。ご自身の学習に、あるいは勉強会の資料としてご活用ください。

構成＝「れいろう」編集部

心づかいの重要性

—— 道德実行の因果律の理解

みやしたかずひろ
研究センター廣池千九郎研究室 宮下和大

私もあの人も同じことをしているのに、「なんであの人がばかりうまくいくのだろう」とか、その反対に「なんで私ばかりひどい結果になるのだろう」と思うようなことってないでしょうか。

今回取り上げる「道德実行の因果律」は、道德の実行には原因と結果の法則があることを示すものであり、原因をどのように考えて受け止めるかのヒントを示すものでもあります。

私たちは物事の原因を探る時、すぐに何らかの具体的な行為を思い浮かべやすいものです。確かにこうした行為も原因の一端となるのですが、モラロジーではさらにそうした諸行為の源である心づかいを重視しています。つまり「同じこと」をしているのに「違う結果」が出ていると思われる時、その行為をどのような心づかいで行っていたかを振り返ってみる必要があるということです。

この点を考えさせてくれる言葉があるので紹介したいと思います。

考え方に気をつけなさい。あなたが考えたことはあなたの言葉になるでしょう。